

# おきなわの いろ 彩鳥 どり

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。  
希少な存在になってしまったものも少なくありません。  
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここにあります。



全長 17cm、青に輝く美しい鳥です。  
水辺の宝石とも表される色は構造色  
(光の干渉、回折、散乱などによる色) で、  
羽の微細な構造により鮮やかな色を出しているそうです。  
河川、池、マングローブ域など  
水辺に留鳥として生息しています。  
市街地の河川にも生息しています。  
枝先などにとまり、魚を見つけるとダイブして捕らえます。

## 色鮮やかな“水辺の宝石” 「カワセミ」

ブッポウソウ目カワセミ科 *Alcedo atthis*  
レッドデータ沖縄「準絶滅危惧」



沖縄県全域の水辺

代表的な  
スポット



Photographer

小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。  
ウェブサイトおきなわかエル商会を運営、沖縄の自然を紹介している。  
HP <http://www.okinawa-kaeru.net>